

びくに・みなと 通信 保育所



げんき そだ 元気に育て！

びくに保育所園庭に「シンボルツリー植樹」

子どもたちが樹木等の保育に携わることで樹木や森林を身近に感じてもらうことを目的に、公益社団法人北海道森と緑の会が行っているシンボルツリー植樹事業をびくに保育所園庭で行いました。

当日はあいにくの雨天で、実際の植樹を子どもたちはできま



せんでしたが、後志総合振興局林務課木育推進担当職員から、イラストを用いた森の大切さの話など子どもたちは真剣に聞き入っていました。最後には、綾部専務理事より積み木と花の種のプレゼントがあり、年長児は、お礼と共に大切に育てることを宣言しました。

翌日、植樹したサクランボとミズナラの樹木を観察し、大きく育つことを願って根元に肥料を入れました。

じょうず かそう 上手に仮装できたかな？ 「ハロウィン」で施設訪問

10/30

びくに保育所と支援センターを利用する子どもたちと保護者の総勢 40 名が、マントにコウモリ、オバケのお面や思い思いの衣装をつけて、高齢者施設「やすらぎ」「ゆうるり」を訪問しました。

施設では、遊戯を披露。入所者は、愛くるしい姿に終始微笑み、楽しいひと時を過ごしました。



こ まも 子どもを守る！

職員研修「不審者の対応方法」

11/1

保育所では、職員の保育技術向上や自然災害等の緊急対応について研修を行っています。

今回は、不審者が保育所内に侵入してきたことを想定し、対応方法を余市警察署員指導のもと学びました。

不審者が敷地内に現れた時に職員がどのように分担し、子どもたちの安全を確保するのかなどについて指導を受け、さすまた刺叉を使って不審者を押さえ込む方法等を実践しました。



北後志消防組合積丹支署

消防ニュース

びくに・みなと保育所職員参加 応急救護講習会

10月16日、びくに・みなと保育所職員に向け、「AEDの取扱い」、「心肺蘇生法」、「防災に関する講義」の3つに内容を絞った応急救護講習会を開催しました。

講習では、乳児・幼児・成人の形態を使った心肺蘇生法や段ボールベッドの組み立てなどを実践。保育所職員からは、休憩時間中もAEDの取扱いに関する質問などが飛び交う有意義な講習となりました。

積丹支署では、防災講習や消火器取扱い訓練、救命講習などの講習などとして職員派遣ができるのでお気軽にお問い合わせください。



ドアが開かない車両からの救助 交通救助訓練

10月23日から3日間、廃車になった車両を実際に用いて車体の構造の理解を深めるほか、新規導入した資機材を使用し、救助技術の熟練度向上を目的に交通救助訓練を行いました。

新たな資機材の導入により、要救助者はもちろん、隊員の安全性が向上。多種多様な救助事案への対応が可能となり、迅速かつ確実な救助方法の幅が格段に広がりました。

今後も訓練を継続して行い、新規導入資機材を十分に生かせるよう隊員のスキルアップと現場対応能力の向上に努めます。

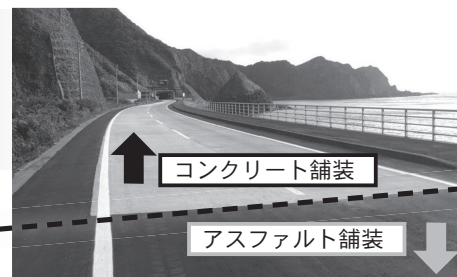


▲バッテリー式油圧救助器具（電動カッター）を用いた訓練様子

小樽開発建設部便り NO.1 ～ コンクリート舗装の試験施工のはなし ～

道路と言えば、黒色をイメージされる方がほとんどかと思いますが。これは、アスファルト舗装と言われるものですが、舗装にはもう1つ「**コンクリート舗装**」という種類があります。

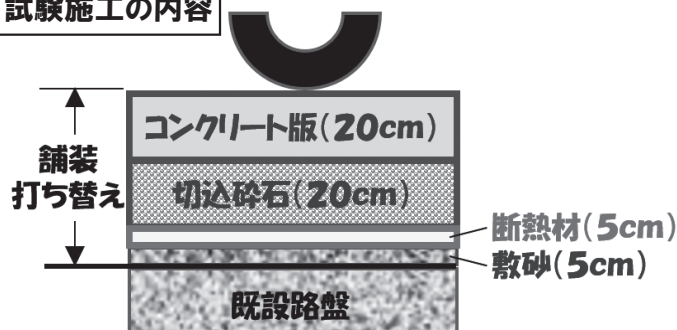
国道229号積丹町神岬町では、舗装内に断熱材を入れて凍上を防ぐ**新しい技術を活用したコンクリート舗装の試験施工**を行っております。神岬町は、過去にもコンクリート舗装が導入されている区間があり、新しい技術との比較検証が可能なことから、今回試験箇所として選定しました。



位置図



試験施工の内容



高い耐久性を持つコンクリート舗装は、アスファルト舗装に比べて補修などのメンテナンス頻度が抑えられ、長期にわたり良好な路面を維持できるメリットがあります。

※今回の新技術は、断熱材を用いることで既設路盤をほぼそのまま活用することができます。

詳しくは当部 HP でも紹介しています。
ぜひご覧ください。



国土交通省 北海道開発局小樽開発建設部

〒047-0036 小樽市長橋4丁目14番34号
TEL 0134-22-9116 (小樽道路事務所)

まちの日記帳



日頃の成果を遺憾なく発揮 学校祭・学習発表会・学芸会

9月下旬から10月下旬にかけて、美国中学校学校祭と各小学校の学習発表会・学芸会が開催されました。

学校ごとに日頃の学習の成果を織り交ぜ、心を一つに発表する児童・生徒の頑張りに、父母や地域の皆さんから温かい拍手が送られました。

また、令和7年3月末の閉校のため最後の学芸会となる野塚小学校には、地域の皆さんも駆けつけ、惜しみない拍手と歓声に包まれたラスト・ステージとなりました。



9/28

▲美国中学校（全校生徒 31 名）



10/6

▲野塚小学校（全校児童 4 名）



10/13

▲余別小学校（全校児童 11 名）



10/19

▲美国小学校（全校児童 39 名）



10/27

▲日司小学校（全校児童 2 名）

栄誉をたたえて！

体育協会「スポーツ表彰式」

積丹町体育協会（石川一寿会長・4団体）が主催する「スポーツ表彰」の表彰式が行われました。

各地で行われたスポーツ大会で優秀な成績をおさめた7名と3団体に、表彰状と記念品が石川会長から贈られました。受賞者へ「表彰を励みに、今後のさらなる活躍に期待します。」と石川会長はエールを送りました。

◆受賞者一覧◆

スポーツ功労賞

（団体）【積丹町ゲートボール協会】

（個人）【積丹町ゲートボール協会】丹場 俊子さん（美国町）

スポーツ賞

（高校生）

【スキージャンプ】

三上 託摩さん（日司町）

（中学生）

【卓球部】 【バドミントン部】

【野球】

鈴木 鼓堂さん（美国町）

【水泳】

木田 悠之介さん（美国町）

（小学生）

【陸上】

木田 昊之介さん（美国町）

池田 苺生さん（美国町）

池田 怜生さん（美国町）



▲前列中央・丹場俊子さんと積丹町ゲートボール協会の皆さん



▲左から、木田昊之介さん、池田苺生さん、池田怜生さん



▲後列左から4人目・木田悠之介さん、前列中央・鈴木鼓堂さん

神威岬灯台がキャラクターに！？

（公財）日本財団「海と灯台プロジェクト」

日本全国の灯台を題材に、公益財団法人日本財団が進める「海と灯台プロジェクト」事業の一環で、灯台を擬人化したキャラクター作成が行われており、この度、神威岬灯台のキャラクターが全国で53番目に登場しました。

同財団から町へ等身大パネルなどの寄贈を受け、パネルは現在、観光センターの休憩コーナーに展示中です。

町では、このキャラクターを活用し、神威岬の知名度向上に役立てるなど、今後の観光PRに活用します。

